

## 令和5年度第4回あおもり未来ミーティング（東部第5区連合町会）会議概要

日時：令和5年12月21日（木）14：00～14：40

場所：自由ヶ丘町民会館

テーマ：地域内の側溝入替工事について ほか

参加者数：9名

市側出席者：市長、副市長、企画部次長、福祉部長、都市整備部長

### ■前回いただいたご意見への対応状況

⇒配付資料のとおり

### ■主なご意見等

#### ○テーマに関するご意見等

- 古館一丁目2から3までの側溝は古くて、蓋がないため泥が入り、草がたくさん生えてくる状況である。市に見てもらって、入替工事をする事になっているが、その期間がどのくらいかかるのか教えてほしい。  
⇒当該地区の側溝は老朽化しており、流れが悪く側溝内に土砂の堆積も見られるということで側溝の整備が必要と判断し、来年度からの整備を予定している。  
しかし、全長が長いことや、他の町会も含めて市全域から多くの要望をいただいていることから、何年とは断言できないが、完了まで複数年、一定の期間を要することをご理解いただきたい。  
来年度の予算額が決まり、各地区でどれだけ施行できるかを調整した上で、町会長はじめ地元のかたに説明して工事を進めていければと思う。
- 自由ヶ丘町会において、線路の南側に昔グラウンドがあり、そこには水が流れないはずだったが、開発され住宅になった時に雨水側溝ができ、どこからか水が側溝に流れている。それを利用して雪捨てをする人がいるが、必ず下流で水が溢れ、下流の世帯が困っている。市に調査をお願いしていたが、調査結果、対応を聞きたい。  
⇒昨年度のあおもりタウンミーティングでご意見をいただき、調査をした。  
現地の上流側を確認すると、県立保健大学側から小柳跨線橋の下を東に横断し、その流水が本来北と東に分かれていくが、北側の青い森鉄道方面に流れるところの系統で堰上げがされていた。その結果、東方面に流量が多い状況ということで、道路冠水が起こった一因ではないかと推察している。  
今冬、町会長とも相談しながら、堰上げしてる板を北に流す操作をした上で、東側に流れすぎないように調整し、実際に東側に影響がどれくらい出るのか確認し、検証していきたいと考えている。
- 8月27日に道路維持課に放置自転車30台の撤去をお願いした。例年だと1か月で片付いていたが、今年は12月13日に撤去が完了した。  
今回は時間がかかりすぎているため、何かあったのか教えてほしい。  
⇒撤去の手続きは、2週間後に撤去するという警告の札を貼った後、車体番号と防犯登録番号を記録し警察に照会をかける。それで所有者が分かるので、所有者に移動するよう連絡をする。それでも移動しない場合は、道路維持課で所管する道路補修事務所内の敷地で保管するために撤去・移動している。  
手続自体は変わっていないが、今年度は東青森駅を含め、青い森鉄道線駅周辺で放置自転車が非常に多く、警察や所有者への照会等に時間がかかり、例年以上に時間がかかってしまった。  
今後は放置自転車の状況を道路維持課のパトロールで確認し、速やかに関係部局や関係機関、所有者と調整して対応していく。